



松蔭 校長室だより

一校長から保護者の皆様へのメッセージですー

2023年 2月 1日 発行

松蔭中学校・松蔭高等学校
校長 浅井宣光

「厳しい環境で育った人は、他人に対しても厳しくなり、優しい環境で育った人は、他人に対しても優しくなれる」

(高校2年生の作文より)

「あたたかさ」のヒント

掲示板の松蔭のポスターを眺めながら、廊下で何やら話し込んでいる中1生のグループがいたので、松蔭を選んだ理由を尋ねてみました。すると一人の生徒が「他校も見学したが、松蔭のあたたかい感じが良かったから」と話してくれました。志望理由など友達どうして話題になったことはないように、4人は口々に「私も」「私も同じ」「お母さんもそう言っていた」と口々に話してくれました。

先月半ばには中学入試を実施しました。試験当日の保護者控室ではアンケートをデジタル方式でお願いしました。志願の理由について、回答の一部を原文のまま紹介します。()内は受験した入試方式。



<3学期の生徒会「朝の挨拶運動」>

- ・先生方の対応がとても丁寧で言葉掛けもとても優しく、安心して娘を預けられると感じました。(A方式)
- ・オープンスクールの生徒さんたちの感じが良かった。(A方式)
- ・松蔭の雰囲気は他の学校にはないものがありこのままで素敵です。(A方式)
- ・姉が在校中で丁寧な学習指導を見て、有難いと思っています。(A方式)
- ・親の目から見て、貴校はとてもアットホームで先生方と生徒の距離感が近いよううかがえました。(A方式)
- ・卒業生の友人から、「一生の友人ができた」「松蔭の6年が今の生活につながっている」と聞きました。(A方式)
- ・他の学校では感じなかったことですが、松蔭の先生方は生徒さんの話をされる時に、我が子のことをお話されるように感じました。(A方式)
- ・校風、学習課程等さまざまな点に魅力を感じましたが、特に強く引かれたのが、通われている生徒さんたちの快活で親切的な姿でした。娘にも御校の先輩方のような中学生になってほしいです。(A方式)
- ・実際に学校に足を運び、先生方の話などから生徒一人一人の個性を大切に伸ばして頂ける印象がある。そのような意味でマンモス校ではない松蔭は娘に合っているように感じました。(A方式)
- ・松蔭はこのような学校で、このように進んでいきますとビジョンがしっかりとあったから。(A方式)
- ・入試の加点措置のために英検を受けたが、そのことで英語に自信がついた。(英語I入試)
- ・プレテスト解説会で先生方が丁寧に質問に答えてくださり、日常でもこのように対応されているだろうと垣間見えて良かったです。(B方式)
- ・受験校を絞り込む決め手となったのは、結局のところ学校見学の際に感じた雰囲気、直観であろうと思います。娘が希望している大学への進学が可能かどうか私ども親子の重要な判断基準となりました。(B方式)
- ・プレゼン力はこれからの社会に求められているものなので、合否に関係なく良い機会だと思いました。(課題図書プレゼン入試)

学校のあたたかい雰囲気は、学校のあらゆる場面で「丁寧」な姿勢で対応しようとする教職員と、その姿に触れながら育まれる生徒たちの「優しさ」が醸し出す空気感ではないでしょうか。数年前に退職された先生から頂いた賀状

に、現在、講師として教えている公立高校での勤務は授業担当者としては充実した毎日を過ごしているが、教室や職員室に松蔭のような「あたたかさ」を感じない、とありました。ちなみに英語Ⅰ入試、課題図書プレゼン入試に頂いたコメントは、本校の入試改革の方向性への評価だと受け止めています。

「丁寧」「親切」の度合いや「あたたかさ」を数値化することは難しいのですが、今年度も実施した生徒対象の授業評価アンケート結果にそのヒントを見つけました。アンケート結果の詳細については、先月末に回答をお願いした保護者対象「学校評価アンケート」の結果とともに年度末にあらためて記載する予定です。授業評価アンケートの10項目のうち、「先生は、授業に対する熱意が感じられる」「先生は、生徒からの質問に対して丁寧に答えてくれる」の2項目について、前者が全ての項目のなかで最も高いポイントとなっている教員は全体の38%、後者のそれは34%でした。合わせて72%の教員が、「熱意」と「丁寧」を生徒から高く評価されている結果となりました。「熱意」で高ポイントの先生が廊下で「丁寧」に生徒からの質問に対応している姿や、「丁寧」で高ポイントの先生が、授業で熱く語っている様子を見えています。教員個々でアンケート全体の平均ポイントに差がありますが、「熱意」をもって「丁寧」に生徒と向き合おうとする多くの教員の姿勢は、学校に漂う空気感に確かに作用をしていると思います。なお、改善が必要な授業については、今年度の残りの授業で生徒満足度を少しでも上げる創意工夫を行うよう話し合っています。

冒頭の言葉は、ある外部団体が主催した作文コンクールで最優秀賞を受賞した、高2生徒が記した文章の一部です。校内の空気が丁寧さにあふれていれば、丁寧な人柄が育まれます。あたたかく包まれれば、出会う人にあたたかい心で接する人になります。松蔭で過ごす日々が生徒の人となりを作る。このことを肝に銘じては日々の教育活動に励みたいと思います。

2月の行事予定

校内での主な行事の予定です。詳細は、各学年からの連絡でご確認ください。

2月1日(水) 中学実力考査(①~⑤校時)

中1性教育講演会(神戸市立看護大学 井上先生) 中2DS/GS百人一首大会

2月2日(木) 中3GSフィリピン研修説明会

2月3日(金) PTA文化委員会行事(観劇)

2月4日(土) 高1・高2受験対策特別講座(英語)

2月6日(月) 中1ダンス特別授業(OSK歌劇団) 高1Blue Earth Project講演会 高校アゼンブリー

2月8日(水) 中2性教育プログラム(神戸市立看護大学 思春期ピアカウンセリング) 中学アゼンブリー

2月9日(木) 授業④校時まで(翌日の中3基礎学力判定試験、松蔭高校入試準備)

中2GS神戸市立美野丘小学校での連携授業

2月10日(金) 自宅学習日(中3のみ基礎学力判定試験、高校入試)

2月15日(水) 40分授業 生徒総会 高3テーブルマナー

2月17日(金) 保護者「おしゃべり会」テーマ「レジリエンス」

2月18日(土) 奉仕活動の日“Shoin School Campaign”

2月19日(日) 中3GSフィリピン研修(~3/4) 高3Blue Earth Project(西宮ガーデンズ)

2月20日(月) 中3DS、高2進路ライブ(高3生の話を聴く)

2月22日(水) 高2性教育講演会(小さいのちのドア代表・マナ助産院 永原郁子院長)

2月24日(金) お誕生日礼拝

2月25日(土) 高3卒業感謝礼拝(神戸聖ミカエル教会)

2月26日(日) 英検会場(2次試験) 高3Blue Earth Project(西宮ガーデンズ)

2月28日(火) 卒業式予行(高3)